

東京 PCB 処理事業所 2025 年度下期の解体撤去工事の実施状況と今後の予定

東京 PCB 処理施設の先行工事を含む解体撤去工事の全体については、「東京 PCB 処理事業所 PCB 廃棄物処理施設の解体撤去計画の概要」（東京事業部会承認 2022/10/31 承認、2025/3/10 改訂、以下「概要」という）を策定し、施設の解体撤去の工程・工期等の概要を示した。また、概要では解体撤去の各作業・工事については、計画書及び報告書等の文書を作成し、東京事業部会の審議・了承を得たうえで、これらに従って進めることとした。

東京事業部会は、これまで原則、年 3 回(7 月、10 月及び 3 月)開催してきており、計画書等は該当工事等の前に事業部会に諮り、報告書は工事終了後の直近の事業部会に報告することを基本として進めてきた。

事業終了準備期間中から進めている先行解体撤去については、「不要設備に対する先行解体撤去工事の実施のための指針」（2022. 10. 31 承認、東京事業部会、2025. 3. 10 改訂）に基づいて、6 設備（リン含有 PCB 油前処理設備、安定器等処理設備、コンデンサー解体設備、鉄心コイル破碎・分別設備、廃粉末活性炭スラリー化設備、除染室の抜油・排気処理設備）を対象設備に選定し、「東京 PCB 処理事業所 不要設備の先行解体撤去工事の実施計画書」（以下「実施計画書」という）を策定して、計画書及び報告書について上記のとおり東京事業部会の審議を頂きながら計画的に進めている。また、2026 年度より始まるプラント設備の本格解体撤去工事の準備として、全処理対象物の処理完了後、2026 年 1 月よりプラント設備の洗浄作業を実施している。

1. 2025 年度下期での解体撤去工事の実施状況及び今後の予定

表 1 に、2025 年度これまでの先行解体撤去工事及び本格解体撤去工事に関する東京事業部会での作成文書の概要を示す。

先行解体撤去工事及び本格解体撤去工事における洗浄作業、PCB 付着状況調査、PCB 除去分別作業(PCB 除去確認調査を含む)、解体撤去工事の工程毎に計画書及び報告書について、本部会で審議・承認を頂きながら進めている。また、各工程の作業・工事の途中で部会が開催される場合には途中経過を報告している。

表 1 東京 PCB 処理事業所 2025 年度これまでの解体撤去工事に関する作成文書の概要

分類	文書名	部会承認
基本方針	東京 PCB 処理事業所 PCB 廃棄物処理施設の解体撤去計画の概要	制定 2022/10/31 改訂 2025/3/10
不要設備の 先行解体 撤去工事	東京 PCB 処理事業所 不要設備に対する先行解体撤去工事の実施のための指針	制定 2022/10/31 改訂 2023/10/30 改訂 2025/3/10
	「洗浄作業」、「PCB 付着状況調査」、「PCB の除去分別作業」、「解体撤去工事」に関する計画書・報告書(詳細は表 2-1) (先行解体撤去対象設備) ① 安定器等処理設備 ② リン含有 PCB 油前処理設備 ③ コンデンサー解体設備 ④ 鉄心コイル破碎・分別設備 ⑤ 廃粉末活性炭スラリー化設備 ⑥ 除染室の抜油・局所排気設備	表 2-1、表 2-2、
本格解体 撤去工事	解体撤去工事実施のための指針	制定 2025/11/10
	「洗浄作業」、「PCB 付着状況調査」、「PCB の除去分別作業」、「解体撤去工事」に関する計画書・報告書(詳細は表 3-1、表 3-2、)	表 3-1、表 3-2、
共通的な 原則・指針	東京 PCB 処理施設の解体撤去工事における対応の原則	制定 2024/8/5
	東京 PCB 処理事業所 設備・装置・機器及び建築物等の解体撤去工事における重要な指針	制定 2024/8/5

1) 先行解体撤去工事の実施状況及び今後の予定

(1) 先行解体撤去工事の作成文書の審議状況等

表 2-1 に、これまでの作成文書の審議状況及び 2025 年度第 3 回東京事業部会の審議項目を示す。

表 2-1 先行解体撤去の作業・工事に係る作成文書の審議状況(2022～2025 年度)

※;青字:2025 年度第 1,2 回部会で審議

赤字:2025 年度第 3 回部会で審議

No	先行解体撤去設備	作成文書	東京事業部会での承認・審議
①	リン含有 PCB 油前処理設備	洗浄等計画書	2022 年度第 2 回で承認(2022.10.31)
		洗浄等報告書	2022 年度第 3 回で承認(2023.3.9)
		PCB 付着状況調査計画書	2022 年度第 2 回で承認(2022.10.31)
		PCB 付着状況調査報告書	2022 年度第 3 回で承認(2023.3.9)
		PCB 除去分別計画書	2022 年度第 3 回で承認(2023.3.9)
		PCB 除去分別途中経過報告書	2023 年度第 1 回で承認(2023.8.10)
		PCB 除去分別報告書	2023 年度第 2 回で承認(2023.10.30)
②	廃粉末活性炭スラリー化設備	解体撤去工事実施計画書	2023 年度第 1 回で承認(2023.8.10)
		解体撤去工事実施報告書	2024 年度第 1 回で承認(2024.8.5)
		洗浄等計画書	2023 年度第 3 回で承認(2024.2.29)
		洗浄等報告書	2024 年度第 2 回で承認(2024.10.23)
		PCB 付着状況調査計画書	2023 年度第 3 回で承認(2024.2.29)
		PCB 付着状況調査報告書	2024 年度第 2 回で承認(2024.10.23)
		PCB 除去分別計画書	2024 年度第 2 回で承認(2024.10.23)
③	安定器等処理設備	PCB 除去分別報告書	2024 年度第 3 回で承認(2025.3.10)
		解体撤去工事実施計画書	2024 年度第 2 回で承認(2024.10.23)
		解体撤去工事途中経過報告書	2024 年度第 3 回で承認(2025.3.10)
		解体撤去工事実施報告書	2025 年度第 1 回で承認(2025.7.31)
		洗浄等計画書	2022 年度第 3 回で承認(2023.3.9)
		洗浄等報告書	2023 年度第 2 回で承認(2023.10.30)
		PCB 付着状況調査計画書(予備選所装置)	2022 年度第 3 回で承認(2023.3.9)
PCB 付着状況調査計画書(破碎分別装置)	2023 年度第 1 回で承認(2023.8.10)		
④	コンデンサー解体設備	PCB 付着状況調査報告書	2023 年度第 2 回で承認(2023.10.30)
		PCB 除去分別途中経過報告書	2024 年度第 2 回で承認(2024.10.23)
		PCB 除去分別報告書	2024 年度第 3 回で承認(2025.3.10)
		解体撤去工事実施計画書	2024 年度第 2 回で承認(2024.10.23)
		解体撤去工事途中経過報告書	2025 年度第 1 回で承認(2025.7.31)
		解体撤去工事途中経過報告書	2025 年度第 2 回で承認(2025.11.10)
		解体撤去工事実施結果報告書	2025 年度第 3 回で承認(2026.3.6)
⑤	鉄心コイル破碎・分別設備	洗浄等計画書	2023 年度第 3 回で承認(2024.2.29)
		洗浄等途中経過報告書	2024 年度第 2 回で承認(2024.10.23)
		洗浄等報告書	2024 年度第 3 回で承認(2025.3.10)
		PCB 付着状況調査計画書	2023 年度第 3 回で承認(2024.2.29)
		PCB 付着状況調査途中経過報告書	2024 年度第 2 回で承認(2024.10.23)
		PCB 付着状況調査報告書	2024 年度第 3 回で承認(2025.3.10)
		PCB 除去分別計画書	2024 年度第 2 回で承認(2024.10.23)
⑥	除染室の抜油・排気処理設備	PCB 除去分別途中経過報告書	2024 年度第 3 回で承認(2025.3.10)
		PCB 除去分別報告書	2025 年度第 1 回で承認(2025.7.31)
		PCB 除去分別報告書	2025 年度第 2 回で承認(2025.11.10)
		解体撤去工事実施計画書*	2025 年度第 1 回で承認(2025.7.31)*
		解体撤去工事途中経過報告書*	2025 年度第 3 回で承認(2026.3.6)*
		洗浄等計画書	2025 年度第 2 回で承認(2025.11.10)
		洗浄等報告書	2025 年度第 3 回で承認(2026.3.6)
⑦	除染室の抜油・排気処理設備	PCB 付着状況調査計画書	2025 年度第 2 回で承認(2025.11.10)
		PCB 付着状況調査報告書	2025 年度第 3 回で承認(2026.3.6)
		PCB 除去分別計画書	2025 年度第 3 回で承認(2026.3.6)
		PCB 除去分別報告書	2025 年度第 3 回で承認(2026.3.6)

*:④コンデンサー解体設備と⑤鉄心コイル破碎・分別設備の解体撤去工事は併せて実施することとし、一つの実施計画書として承認頂いた。

(2) 先行解体撤去工事の 2025 年度の実施状況及び今後の予定

表 2-2 に、先行解体撤去工事に係る作業・工事の 2025 年度までの実施状況および予定を示す。

事業終了準備期間の最終年度となる 2025 年度は、2022 年度に開始した不要設備の先行解体撤去工事を引き続き進めた。先行解体撤去の 2025 年度これまでの実施状況及び今後の予定は次の通りである。

① リン含有 PCB 油前処理設備(解体撤去工事;2024/3 完了)

2023 年度に解体撤去工事(2023/12~2024/3)を完了し、2024 年度第 1 回事業部会(2024/8/5 開催)にて解体撤去工事の実施結果報告書について承認を頂いた。

② 安定器等処理設備(PCB 除去分別作業;2025/1 完了、解体撤去工事;2026/1 完了)

PCB 除去分別作業については、計画(2023 年度第 2 回事業部会で承認)に基づいて 2023/12~2025/1 に実施した(2024 年度第 3 回事業部会で承認)。

解体撤去工事については、実施計画書(2024 年度第 2 回事業部会で承認)に基づき、2025/6 に着工し、2026/1 に完了した。2025 年度第 3 回事業部会で実施結果報告書を審議頂いた。

③ コンデンサー解体設備(洗浄作業・付着状況調査;2025/2 完了、PCB 除去分別作業;2025/10 完了、解体撤去工事;2025/12~2026/9 予定)

洗浄作業及び付着状況調査を、計画書(2023 年度第 3 回部会で承認)に基づいて 2024/4~2025/2 に実施した(2024 年度第 3 回部会で承認)。続く PCB の除去分別作業は、計画書(2024 年度第 2 回部会で承認)に基づいて 2025/1~10 に実施し、2025 年度第 2 回部会(2025/11/10 開催)で、結果報告書の承認を頂いた。

解体撤去工事については、鉄心コイル破砕・分別設備と合わせた実施計画書を、2025 年度第 1 回部会(2025/7/31 開催)で承認を頂き、2025/12 に着工し、2026/9 に完了予定である。2025 年度第 3 回事業部会で途中経過報告書を審議頂いた。

④ 鉄心コイル破砕・分別設備(付着状況調査;2024/9 完了、PCB 除去分別作業;2025/2~10 完了、解体撤去工事;2025/12~2026/9 予定)

付着状況調査を計画書(2023 年度第 3 回部会で承認)に基づいて 2024/9 に実施した(2024 年度第 2 回部会で承認)。続く PCB の除去分別作業は、計画書(2024 年度第 2 回部会で承認)に基づき 2025/1~10 に実施し、2025 年度第 2 回部会(2025/11/10 開催)にて、結果報告書を審議頂いた。

解体撤去工事については、コンデンサー解体設備と合わせた実施計画書を、2025 年度第 1 回部会(2025/7/31 開催)で承認を頂き、2025/12 に着工し、2026/9 に完了予定である。2025 年度第 3 回事業部会で途中経過報告書を審議頂いた。

⑤ 廃粉末活性炭スラリー化設備(解体撤去工事;2025/4 完了)

計画書(2023 年度第 3 回部会承認)に基づき洗浄作業及び PCB 付着状況調査を 2024/6~9 に実施(2024 年度第 2 回部会で承認)し、引き続き PCB の除去分別作業を、計画書(2024 年度第 2 回部会で承認)に基づいて 2024/11~2025/1 に実施(2024 年度第 3 回部会で承認)した。

解体撤去工事については、実施計画書(2024 年度第 2 回部会で承認)に基づいて 2025/2~4 に実施し、2025 年度第 1 回部会(2025/7/31 開催)で実施結果報告書の承認を頂いた。

⑥ 除染室の抜油・排気処理設備(洗浄作業;2025/12 完了、付着状況調査;2026/2 完了)

2024 年度第 3 回部会(2025/3/10 開催)で新たに先行解体撤去対象の設備に選定した。

洗浄作業及び PCB 付着状況調査については、2025 年度第 2 回部会(2025/11/10 開催)で計画書の承認を得て、2025/11~12 に実施し、2025 年度第 3 回事業部会で結果報告書を審議頂いた。また、続いて 2026/3~4 に予定する PCB 除去分別については 2025 年度第 3 回事業部会で計画書の審議を頂いた。解体撤去工事は、第 1

次解体撤去工事に含めて実施することとし、2025年度第3回事業部会で実施計画書を審議頂き、2026年度に実施する予定である。

2) 本格解体撤去工事の実施状況及び今後の予定

(1) 本格先行解体撤去工事の作成文書の審議状況及び予定

表 3-1 に、これまでの作成文書の審議状況及び 2025 年度第 3 東京事業部会の審議項目を示す。
2026 年度から始まる本格解体撤去に向けて、準備作業及び計画の策定に着手した。

表 3-1 本格解体撤去の作業・工事に係る作成文書の審議状況(2025 年度)

No	対象設備	作成文書	東京事業部会での承認・審議
①	第 2 次プラント設備 PCB タンク類・配管系統	洗浄等計画書	2025 年度第 2 回で承認(2025.11.10)
		洗浄等報告書	2025 年度第 3 回で承認(2026.3.6)
		PCB 除去分別計画書	2025 年度第 3 回で承認(2026.3.6)
②	第 1 次プラント設備 解体撤去対象設備	PCB 付着状況調査計画書	2025 年度第 3 回で承認(2026.3.6)
		解体撤去工事の実施計画書	2025 年度第 3 回で承認(2026.3.6)
③	建築物 高濃度 PCB 取扱いエリア	PCB 付着状況調査計画書	2025 年度第 3 回で承認(2026.3.6)

(2) 本格解体撤去工事の 2025 年度の実施状況及び今後の予定

表 3-2 に、本格解体撤去工事に係る作業・工事の 2025 年度までの実施状況および予定を示す。

2026 年度より始まる本格解体撤去に向けて、2025 年度の準備状況及び本格解体撤去の今後の予定は次の通りである。

① プラント設備の解体撤去

最終搬入されたコンデンサーの処理を 2026/1 に終了し、2026 年度より始まる本格解体撤去の準備を開始した。2025 年度第 2 回部会(2025/11/10 開催)で計画書の承認を得て、第 2 次解体撤去工事の対象となる高濃度 PCB タンク類・配管系統の洗浄作業を 2026/1～3 の予定で実施中であり、2025 年度第 3 回事業部会で途中経過報告書を審議頂いた。

2026～2027 年度は、PCB 付着量が解体工事着手基準以下で PCB の除去分別が不要な設備を対象として第 1 次プラント設備の解体撤去工事を予定している。2025 年度第 3 回事業部会で付着状況調査計画書及び解体撤去実施計画書を審議頂いた。

先行解体撤去対象の、コンデンサー解体設備及び鉄心コイル・破砕分別設備、除染室の抜油・排気処理設備については、2026 年度に解体撤去工事を実施または予定しており、今後は第 1 次プラント設備の解体撤去工事の一部として取り扱う。

② 建築物の解体撤去

大要に基づき作業時に高濃度 PCB を取り扱っていた「高濃度 PCB 取扱いエリア」(安定器等処理室、コンデンサー解体室、ミル室、除染室)は、2026 年度の早期に PCB 付着状況調査を実施する必要がある、2025 年度第 3 回事業部会で計画書を審議頂いた。床や壁へ高濃度 PCB の付着があった場合には、PCB 除去分別計画書を策定して審議頂き、高濃度箇所を研削・研り等により除去し、2027 年度上期までに洗浄処理により低濃度化する予定である。

2. 2025 年度上期での解体撤去物の処理・払い出しの実施状況

表 4 に解体撤去物（PCB 汚染物等）の対応と払出し先を示す。

先行解体撤去では、資源有効利用の原則に従って、PCB 除去分別の取外し工事等に伴って発生した解体撤去物の払出しを行う。該当性判断基準以下の解体撤去物（PCB 付着なし）については、元請会社処分として有価売却または産業廃棄物として払出しを行う。高濃度または低濃度 PCB が付着した金属類については、既設設備で洗浄処理し、卒業基準以下にして有価売却または産業廃棄物として払出しを行うことを原則とする。既設設備での洗浄処理の対象外の低濃度汚染物については無害化処理認定施設へ払出しを行う。

解体撤去物（低濃度汚染物）には、解体廃棄物（撤去した機器等の低濃度汚染物）と二次廃棄物（解体作業に伴って発生したウェスや防護服等の低濃度汚染物）があり、無害化処理認定施設への払出し時の荷姿は、鉄箱等の密閉容器や有姿の場合は二重梱包を行う。

表4 解体撤去物(PCB 汚染物等)の対応と払出し

PCB 付着レベル*	解体撤去物の区分	作業・処理等	払出しの荷姿等	払出し先等
該当性判断基準以下	非管理区域、一般管理/レベル1区域の PCB 接触履歴がないもの ・内部流体が非 PCB の配管等 ・可燃物・保温材等 ・金属類：パイプやポンプ類等	作業時に PCB 汚染がないように取り外して分別	ドラム缶等の容器、フレコンバック、コンテナ等	元請会社が有価売却または：産業廃棄物として処分
低濃度及び高濃度汚染物	金属類： バルブ・計器類及びポンプ類等で洗浄処理が可能なもの	既設設備で卒業基準以下まで洗浄処理	ドラム缶等の容器、フレコンバック、コンテナ等	有価売却または産業廃棄物として委託処理
高濃度汚染物	可燃物： 二次廃棄物のウェスや防護服等	既設設備で低濃度レベルに加熱処理	ドラム缶・鉄箱等の密閉容器等	無害化処理認定施設で委託処理
低濃度汚染物	可燃物： 保温材や二次廃棄物のウェス等	取り外し時、発生時に分別	ドラム缶・鉄箱、フレコンバック(二重仕様)等の密閉容器等	無害化処理認定施設で委託処理
	金属類：タンク類、コンベアー、鉄骨架構類等	取外しまたは切断	有姿で二重梱包	
	金属類：分離困難な低濃度 PCB 付着部品を含むバルブ・計器類及びポンプ類等	取り外して分別	ドラム缶・鉄箱等の密閉容器	

*; PCB 付着状況調査・除去確認調査による。

1) 解体撤去物(事業所内処理物)、元請会社による払出しの実績

表 5 に解体撤去物（事業所内処理物）の 2025 年度 1 月までの月別払出し実績を示す。

事業所内処理物は、既設設備で卒業基準以下まで処理を行い、有価物または産業廃棄物として払出したものである。2025 年度 1 月までに、洗浄処理して有価売却したものは約 98 t で、産業廃棄物として払い出したものは 0 である。加熱処理を行って産業廃棄物として払出したものは、これまでに実績はない。

表 6 に有価物あるいは産業廃棄物として搬出した月別実績を示す。PCB の付着がない解体撤去物については元請会社に排出事業者責任がある。2025 年度はこれまでに元請会社処分による払出し実績はなかった。

表5 解体撤去物(事業所内処理物)の月別処理実績(2025年度4~1月度)

月度		2025年度											2025年度 累計	
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2		3
解体撤去物 (事業所内処理物) 重量 kg	洗浄処理・ 有価物	10,550	1,960	0	5,086	18,001	14,816	13,012	13,154	19,788	1,966	-	-	98,333
	洗浄処置・ 産業廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	0
	加熱処理・ 産業廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	0

表6 元請会社が処分した解体撤去物(PCB付着なし)の月別搬出実績(2025年度4~1月度)

月度		2025年度											2025年度 累計	
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2		3
元請会社処分の 解体撤去物 (PCB付着なし) 重量 kg	有価物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	0
	産業廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	0

2) 解体撤去物(低濃度汚染物)の搬出実績

表7に2025年度1月までの解体撤去作業・工事で発生した解体撤去物(低濃度汚染物)の解体廃棄物と二次廃棄物の月別の実績値を、表8に年度別の搬出実績を示す。また、表9には2025年度1月までの搬出状況の詳細を示す。

解体撤去工事に伴って発生する解体撤去物(低濃度汚染物)の搬出については、初回搬出時に東京都、江東区と協議し、あらかじめ安全な運搬についてご理解を得た上で進めている。

また、解体撤去物(低濃度汚染物)の払出しについては、従来からのPCB処理に伴う二次廃棄物(低濃度汚染物)の月間搬出量の取り決め(月6台以下、搬出数量は約30t以下)とは別管理で行うことについてご理解を頂き、東京都、江東区へは定例の月次報告書において、解体撤去物の月間払出数量を報告している。

表7 解体撤去物(低濃度汚染物)の月別搬出実績(2025年度)

月度	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2 [※]	3 [※]	2025年度 累計
解体廃棄物 (低濃度汚染物) 搬出重量(kg)	12,440	7,763	0	31,718	29,656	44,101	44,862	47,105	33,856	26,113	0	0	277,614
二次廃棄物 (低濃度汚染物) 搬出重量(kg)	0	187	0	589	1,369	0	662	0	1,348	2,407	1,385	480	8,426
計(kg)	12,440	7,950	0	32,307	31,025	44,101	45,524	47,105	35,204	28,520	1,385	480	286,040

※2、3月は計画値。累計には2、3月度の計画値を含む。

表8 解体撤去物(低濃度汚染物)の年度別搬出状況

年度	2023	2024	2025 [※]	累計
解体撤去に係る 二次廃棄物 搬出重量(kg)	60,846	27,715	286,040	374,601

※2025年度は2、3月度の計画値を含む。

表 9 解体撤去(低濃度汚染物)の月別搬出実績(2025 年度)

月	日	搬出先	項目	種類	荷姿	解体廃棄物等 (低濃度汚染物) 数量(t)	
4月	2日	オオノ開発	解体廃棄物	金属くず・廃プラ	有姿 シート2重梱包	3.462	
	2日	オオノ開発	解体廃棄物	金属くず・廃プラ	有姿 シート2重梱包	1.854	
	8日	オオノ開発	解体廃棄物	金属くず・廃プラ	有姿 シート2重梱包	2.386	
	15日	オオノ開発	解体廃棄物	金属くず・廃プラ	有姿 シート2重梱包	2.657	
	15日	オオノ開発	解体廃棄物	金属くず・廃プラ	有姿 シート2重梱包	2.081	
	計	トラック台数(台)	5	解体廃棄物等数量(t)			12.44
5月	19日	杉田建材	解体廃棄物	金属くず・廃プラ	鉄箱	4.097	
	20日	群桐エコロ(株)	二次廃棄物	紙・木	40L プラケース	0.1865	
	27日	杉田建材	解体廃棄物	金属くず・廃プラ	鉄箱	3.666	
	計	トラック台数(台)	3	解体廃棄物等数量(t)			7.9495
6月							
	計	トラック台数(台)	0	解体廃棄物等数量(t)			0
7月	9日	杉田建材	解体廃棄物	金属くず・廃プラ	鉄箱	3.077	
	17日	杉田建材	解体廃棄物	金属くず・廃プラ	鉄箱で払出	5.674	
	17日	オオノ開発	解体廃棄物	金属くず・廃プラ	有姿 シート2重梱包	3.373	
	23日	神戸環境クリエート(株)	二次廃棄物	保護具類	200Lドラム缶	0.238	
	25日	オオノ開発	解体廃棄物	金属くず・廃プラ	有姿 シート2重梱包	3.923	
	25日	オオノ開発	解体廃棄物	金属くず・廃プラ	有姿 シート2重梱包	6.881	
	29日	オオノ開発	解体廃棄物	金属くず・廃プラ	有姿 シート2重梱包	4.198	
	29日	神戸環境クリエート(株)	二次廃棄物	紙・布	200Lドラム缶	0.351	
	30日	杉田建材	解体廃棄物	金属くず・廃プラ	鉄箱で払出	4.592	
	計	トラック台数(台)	9	解体廃棄物等数量(t)			32.307
8月	6日	神戸環境クリエート(株)	二次廃棄物	保護具類	200Lドラム缶	1.1354	
	8日	オオノ開発	解体廃棄物	金属くず・廃プラ	有姿 シート2重梱包	3.207	
	12日	オオノ開発	解体廃棄物	金属くず・廃プラ	有姿 シート2重梱包	2.861	
	20日	オオノ開発	解体廃棄物	金属くず・廃プラ	有姿 シート2重梱包	4.917	
	22日	オオノ開発	解体廃棄物	金属くず・廃プラ	有姿 シート2重梱包	5.002	
	27日	オオノ開発	解体廃棄物	金属くず・廃プラ	有姿 シート2重梱包	3.145	
	27日	神戸環境クリエート(株)	二次廃棄物	保護具類	200Lドラム缶	0.2331	
	28日	杉田建材	解体廃棄物	金属くず・廃プラ	鉄箱	7.484	
	29日	オオノ開発	解体廃棄物	金属くず・廃プラ	有姿 シート2重梱包	3.04	
	計	トラック台数(台)	9	解体廃棄物等数量(t)			31.0245
9月	3日	オオノ開発	解体廃棄物	金属くず・廃プラ	有姿 シート2重梱包	4.233	
	5日	オオノ開発	解体廃棄物	金属くず・廃プラ	有姿 シート2重梱包	2.913	
	9日	神戸環境クリエート	二次廃棄物	紙・布	200Lドラム缶	0.385	
	10日	オオノ開発	解体廃棄物	金属くず・廃プラ	鉄箱で払出	5.864	
	12日	オオノ開発	解体廃棄物	金属くず・廃プラ	有姿 シート2重梱包	5.053	
	12日	オオノ開発	解体廃棄物	金属くず・廃プラ	鉄箱	6.844	
	17日	オオノ開発	解体廃棄物	金属くず・廃プラ	有姿 シート2重梱包	4.502	
	18日	神戸環境クリエート	解体廃棄物	保温材	フレコンバッグ(1.5 m ³)	0.905	
	19日	オオノ開発	解体廃棄物	金属くず・廃プラ	有姿 シート2重梱包	5.39	
	24日	オオノ開発	解体廃棄物	金属くず・廃プラ	有姿 シート2重梱包	2.902	
	25日	神戸環境クリエート	解体廃棄物	保温材	フレコンバッグ(1.5 m ³)	1.296	
	26日	オオノ開発	解体廃棄物	金属くず・廃プラ	有姿 シート2重梱包	3.814	
	計	トラック台数(台)	13	解体廃棄物等数量(t)			44.101
上期	計	トラック台数(台)	39	解体廃棄物等数量(t)			127.822
10月	1日	オオノ開発	解体廃棄物	金属くず・廃プラ	有姿 シート2重梱包	3.222	
	3日	オオノ開発	解体廃棄物	金属くず・廃プラ	有姿 シート2重梱包	3.234	
	8日	オオノ開発	解体廃棄物	金属くず・廃プラ	有姿 シート2重梱包	2.654	
	9日	群桐エコロ(株)	二次廃棄物	廃プラ類	40L プラケース	0.6615	
	10日	オオノ開発	解体廃棄物	金属くず・廃プラ	有姿 シート2重梱包	3.997	
	15日	オオノ開発	解体廃棄物	金属くず・廃プラ	鉄箱	7.047	
	17日	オオノ開発	解体廃棄物	金属くず・廃プラ	有姿 シート2重梱包	3.481	
	22日	オオノ開発	解体廃棄物	金属くず・廃プラ	鉄箱	4.155	
	22日	オオノ開発	解体廃棄物	金属くず・廃プラ	鉄箱	7.082	
	24日	オオノ開発	解体廃棄物	金属くず・廃プラ	鉄箱	3.1	
29日	オオノ開発	解体廃棄物	金属くず・廃プラ	有姿 シート2重梱包	3.605		

月	日	搬出先	項目	種類	荷姿	解体廃棄物等 (低濃度汚染物) 数量(t)	
	31日	オオノ開発	解体廃棄物	金属くず・廃プラ	有姿 シート2重梱包	3.285	
	計	トラック台数(台)	13	解体廃棄物等数量(t)		45.5235	
11月	5日	オオノ開発	解体廃棄物	金属くず・廃プラ	有姿 シート2重梱包	3.975	
	7日	オオノ開発	解体廃棄物	金属くず・廃プラ	有姿 シート2重梱包	3.585	
	12日	オオノ開発	解体廃棄物	金属くず・廃プラ	有姿 シート2重梱包	4.102	
	14日	オオノ開発	解体廃棄物	金属くず・廃プラ	有姿 シート2重梱包	5.079	
	19日	オオノ開発	解体廃棄物	金属くず・廃プラ	有姿 シート2重梱包	1.236	
	19日	オオノ開発	解体廃棄物	金属くず・廃プラ	有姿 シート2重梱包	2.558	
	19日	オオノ開発	解体廃棄物	金属くず・廃プラ	鉄箱で払出	6.84	
	21日	オオノ開発	解体廃棄物	金属くず・廃プラ	有姿 シート2重梱包×10式 鉄箱で払出×3箱	6.99	
	25日	三光	解体廃棄物	保温材	フレコンバッグ(1.5㎡)	1.594	
	26日	オオノ開発	解体廃棄物	金属くず・廃プラ	鉄箱で払出	6.073	
	28日	オオノ開発	解体廃棄物	金属くず・廃プラ	有姿 シート2重梱包	5.073	
	計	トラック台数(台)	11	解体廃棄物等数量(t)		47.105	
12月	3日	オオノ開発	解体廃棄物	金属くず・廃プラ	鉄箱で払出	6.947	
	5日	オオノ開発	解体廃棄物	金属くず・廃プラ	有姿 シート2重梱包	3.453	
	5日	三光	解体廃棄物	保温材	フレコンバッグ(1.5㎡)	0.998	
	9日	三光	解体廃棄物	保温材	フレコンバッグ(1.5㎡)	0.924	
	10日	オオノ開発	解体廃棄物	金属くず・廃プラ	有姿シート2重梱包	5.273	
	10日	神戸環境クリエート	二次廃棄物	紙・布	200Lドラム缶	0.567	
	12日	オオノ開発	解体廃棄物	金属くず・廃プラ	有姿シート2重梱包	4.345	
	16日	オオノ開発	解体廃棄物	金属くず・廃プラ	有姿シート2重梱包	2.768	
	17日	オオノ開発	解体廃棄物	金属くず・廃プラ	有姿7個、鉄箱2個	3.53	
	18日	神戸環境クリエート	二次廃棄物	紙・布	200Lドラム缶	0.7814	
	19日	オオノ開発	解体廃棄物	金属くず・廃プラ	有姿シート2重梱包	3.048	
	19日	三光	解体廃棄物	保温材	フレコンバッグ(1.5㎡)	0.895	
	24日	オオノ開発	解体廃棄物	金属くず・廃プラ	有姿1個、鉄箱3個	1.003	
	24日	オオノ開発	解体廃棄物	金属くず・廃プラ	有姿6個、鉄箱1個	0.672	
		計	トラック台数(台)	14	解体廃棄物等数量(t)		35.2044
	1月	9日	オオノ開発	解体廃棄物	金属くず・廃プラ	鉄箱で払出	7.115
14日		オオノ開発	解体廃棄物	金属くず・廃プラ	鉄箱で払出	5.223	
16日		三光	解体廃棄物	保温材	フレコンバッグ(1.5㎡)	0.906	
20日		オオノ開発	解体廃棄物	金属くず・廃プラ	有姿シート2重梱包	2.544	
20日		群桐エコロ株	二次廃棄物	廃プラ類	40L プラケース	0.7003	
23日		オオノ開発	解体廃棄物	金属くず・廃プラ	有姿3個、鉄箱6個	4.722	
23日		三光	解体廃棄物	保温材	フレコンバッグ(1.5㎡)	0.589	
1月	23日	神戸環境クリエート	二次廃棄物	廃プラ類	200Lドラム缶	0.9227	
	27日	神戸環境クリエート	二次廃棄物	廃プラ類	200Lドラム缶	0.7844	
	28日	オオノ開発	解体廃棄物	金属くず・廃プラ	有姿シート2重梱包	2.264	
	30日	オオノ開発	解体廃棄物	金属くず・廃プラ	有姿シート2重梱包	2.75	
		計	トラック台数(台)	11	解体廃棄物等数量(t)		28.5204
2月		群桐エコロ株	二次廃棄物		プラケース	0.535	
		神戸環境クリエート	二次廃棄物		ドラム缶	0.85	
		計	トラック台数(台)	2	解体廃棄物等数量(t)		1.385
3月		神戸環境クリエート	二次廃棄物		ドラム缶	0.48	
		計	トラック台数(台)	1	解体廃棄物等数量(t)		0.48
下期	計	トラック台数(台)	52	解体廃棄物等数量(t)		158.2183	
2025	年度計	トラック台数(台)	91	解体廃棄物等数量(t)		286.0403	

1)鉄箱: 鋼製で1,500L×1,000D×1,100Hの密閉可能な箱。

※ 2、3月分は計画値(黄地部分)。下期計、年度計には2,3月の計画値を含む。

3. 2025 年度これまでの解体撤去工事・作業における安全活動の実施状況

1) 安全活動の実施状況

表 10 に主な安全教育・訓練ごとの実施日・回数・参加人数を示す。また表 11 に主な安全教育・訓練の状況を示す。操業体制は運転会社との、解体工事体制は受注会社との取り組み状況である。

運転会社は操業体制下で、解体撤去関係の業務として、施設の 5S 活動、解体撤去前の洗浄作業や液抜き、稼働設備や電気・制御系統との縁切り作業、解体撤去物の洗浄処理、二次廃棄物の処理及び払出等も実施しており、継続して安全活動に取り組んでいる。

解体撤去体制では、受注者の作業員への入所時安全教育、解体撤去災害防止協議会（2024 年 11 月設置、毎月開催）、安全懇談会等の安全活動を実施している。

2025 年度に実施した安全教育・訓練は、82 件、受講者数は延べ 2130 名で、この内、解体撤去体制に係るものは 22 件、250 名である。

表 10 主な安全教育・訓練ごとの実施日・回数・参加人数(2025 年度)

件数	区分	教育・訓練内容	実施日	実施回数(回)	参加人数(人)	参加人数				
						25	50	75	100	
1	操業体制	月例安全訓示	4月度	4/1~4	4	76				
2			5月度	5/7~9	3	72				
3			6月度	6/23	2	60				
4			7月度	7/1~10	4	65				
5			8月度	8/4~10	4	69				
6		9月度	9/2~5	4	63					
7		通報訓練	4/15	1	46					
8			9/16	1	48					
9			4/21	1	1					
10		配置転換に伴う安全教育	4/30	1	23					
11		血中PCB濃度測定結果報告会	5/12,7,9	4	53					
12		ゴミの分け方マニフェスト教育	5/14,21	2	17					
13			6/11~6/19	7	39					
14		特化則	5/14	1	15					
15			6/2~6/19	8	56					
16		操業管理システム・セキュリティ教育	5/14	1	13					
17			6/5~6/19	8	42					
18		クレーン技能アップ教育	5/15	1	10					
19		高圧ガス保安教育	5/20	1	13					
20			6/9	1	12					
21	操業体制	乾燥設備教育	5/21	1	14					
22			6/5~6/19	8	35					
23		酸欠教育	5/21	1	16					
24			6/11~6/19	7	39					
25		特別講演会「非定常作業の災害防止」	5/22	1	18					
26			6/11	1	17					
27		フォークリフト・ウォークリーフト教育	5/23	1	10					
28		安全運用教育	5/26	1	13					
29			6/2	1	2					
30		有機溶剤教育	5/26	1	11					
31			6/4~6/19	8	44					
32		低圧電気取扱い	5/28	1	8					
33			6/4~6/19	8	47					
34		薬剤の取り扱い教育	5/28	1	10					
35		6/5~6/19	8	45						
36	初じん教育	5/28	1	11						
37		6/5~6/19	4	13						
38	ハーネス使用による救助訓練	5/29	1	7						
39	ISO 令和7年度濃液時対応訓練	5/30	1	12						
40	マスクフィット訓練	6/3,4,5	3	62						
41	熱中症予防教育講話	6/19	1	23						
42	放水訓練	9/17,29	2	7						
操業体制 上期計: 累計42件、121回、のべ1,257名参加										
43	解体体制	入所時安全教育	4月度	4/1~21	8	26				
44			5月度	5/1~29	10	28				
45			6月度	6/1~26	6	21				
46			7月度	7/4~22	6	7				
47			8月度	8/6~26	7	12				
48			9月度	9/1~10	4	8				
49	解体工事体制	解体撤去災害防止協議会	4/24	1	6					
50			5/22	1	8					
51			6/26	1	8					
52			7/24	1	5					
53			8/28	1	6					
54		9/25	1	5						
55	JESCOとの安全懇談会	5/30	1	7						
56		6/3	1	7						
解体工事体制 上期計: 累計14件、49回、のべ154名参加										
2025年度 上期: 累計56件、170回、のべ1411名参加										
57	操業体制	月例安全訓示	10月度	10/1~8	4	67				
58			11月度	11/4~11	4	61				
59			12月度	12/1~4	4	76				
60			1月度	1/5~9	4	63				
61		危険物予防規定教育	10/2~22	4	8					
62		放水訓練	10/9,21	2	9					
63		ISO緊急対応訓練	11/7~18	4	21					
64		高圧ガス保安法教育	11/8~12	3	23					
65	操業体制	総合防災訓練	11/10	1	89					
66		2025年上期血中PCB濃度測定結果報告会	11/14~25	8	75					
67		インテグリティ研修	11/27	1	12					
68		No.3加熱炉 油回転真空ポンプ流量低下によるプロセススイッチ急凍に伴う水漏れ	12/8~10	3	12					
69		通報訓練	12/15	1	50					
70		夜間休日通報訓練	12/17	1	10					
71			B班	12/22	1	19				
72		A班	1/20	1	23					
73		C班	2/6	1						
74		D班	2/20	1						
操業体制 下期1月まで: 累計18件、48回、のべ623名参加										
75	解体工事体制	入所時安全教育	10月度	10/15	1	5				
76			11月度	11/13~27	3	6				
77			12月度	12/8~26	6	22				
78			1月度	1/5~27	7	41				
79	解体工事体制	解体撤去災害防止協議会	4/24	1	6					
80			5/22	1	6					
81			6/26	1	6					
82			7/24	1	4					
解体工事体制 下期1月まで: 累計8件、21回、のべ96名参加										
2025年度 下期(1月まで): 累計26件、69回、のべ719名参加										
2025年度1月まで: 累計82件、239回、のべ2130名参加										

：解体撤去に関する教育訓練

表11 主な安全教育・訓練(2025年度)

件数	実施月日	教育・訓練内容	参加人員(名)	
			運転会社	解体請負業者
1	4月1日、2日、3日、4日	月例安全訓示	76名	76名
2	4月1日、2日、4日、7日、8日、9日、15日、21日	入場時安全教育		26名
3	4月15日	通報訓練	46名	46名
4	4月21日	配置転換に伴う安全教育	1名	1名
5	4月24日	解体撤去災害防止協議会		6名
6	4月30日	血中PCB濃度測定結果報告会	23名	23名
7	5月1日、7日、8日、12日、13日、15日、20日、23日、26日、29日	入場時安全教育		28名
8	5月1日、2日、7日、9日	血中PCB濃度測定結果報告会	53名	53名
9	5月7日、8日、9日	月例安全訓示	72名	72名
10	5月14日、21日	ゴミの分け方マニフェスト教育	17名	17名
11	5月14日	特化則	15名	15名
12	5月14日	操業管理システム・セキュリティ教育	13名	13名
13	5月15日	クレーン技能アップ教育	10名	10名
14	5月20日	高圧ガス保安教育	13名	13名
15	5月21日	乾燥設備教育	14名	14名
16	5月21日	酸欠教育	16名	16名
17	5月22日	特別講演会「非常作業の災害防止」	18名	18名
18	5月22日	解体撤去災害防止協議会		8名
19	5月23日	フォークリフト・ウォークリーフト教育	10名	10名
20	5月26日	安全運用教育	13名	13名
21	5月26日	有機溶剤教育	11名	11名
22	5月28日	低圧電気取扱い	8名	8名
23	5月28日	薬剤の取り扱い教育	10名	10名
24	5月28日	粉じん教育	11名	11名
25	5月29日	ハーネス使用による救助訓練	7名	7名
26	5月30日	ISO令和7年度瀬湾時対応訓練	12名	12名
27	5月30日	JESOOとの安全懇談会		7名
28	6月1日、2日、6日、10日、13日、26日	入場時安全教育		21名
29	6月2日、3日	月例安全訓示	60名	60名
30	6月2日、11日、12日、13日、14日、16日、17日、19日	特化則	56名	56名
31	6月2日	安全運用教育	2名	2名
32	6月3日	JESOOとの安全懇談会		7名
33	6月3日、4日、5日	マスクフィット訓練	62名	62名
34	6月4日、11日、12日、13日、14日、16日、17日、19日	有機溶剤教育	44名	44名
35	6月4日、11日、12日、13日、14日、16日、17日、19日	低圧電気取扱い	47名	47名
36	6月6日、11日、12日、13日、14日、16日、17日、19日	操業管理システム・セキュリティ教育	42名	42名
37	6月6日、11日、12日、13日、14日、16日、17日、19日	乾燥設備教育	35名	35名
38	6月6日、11日、12日、13日、14日、15日、16日、19日	薬剤の取り扱い教育	45名	45名
39	6月6日、12日、16日、19日	粉じん教育	13名	13名
40	6月9日	高圧ガス保安教育	12名	12名
41	6月11日	特別講演会「非常作業の災害防止」	17名	17名
42	6月11日、12日、13日、14日、16日、17日、19日	酸欠教育	39名	39名
43	6月11日、12日、13日、14日、16日、17日、19日	ゴミの分け方・マニフェスト関係教育	39名	39名
44	6月19日	熱中症予防教育講話	23名	23名
45	6月26日	解体撤去災害防止協議会		8名
46	7月1日、2日、3日、8日	月例安全訓示	65名	65名
47	7月4日、7日、8日、15日、18日、22日	入場時安全教育		7名
48	7月24日	解体撤去災害防止協議会		5名
49	8月4日、5日、6日、8日	月例安全訓示	69名	69名
50	8月6日、12日、13日、14日、18日、20日、26日	入場時安全教育		12名
51	8月28日	解体撤去災害防止協議会		6名
52	9月1日、8日、9日、10日、	入場時安全教育		8名
53	9月2日、3日、4日、5日	月例安全訓示	63名	63名
54	9月16日	通報訓練	48名	48名
55	9月17日、29日	放水訓練	7名	7名
56	9月25日	解体撤去災害防止協議会		5名
2025年度上期		累計安全教育・訓練実施数 56件 (内、解体撤去関連 14件)	1257名	154名
57	10月1日、2日、3日、8日	月例安全訓示	67名	67名
58	10月2日、8日、17日、22日	危険物予防規定教育	8名	8名
59	10月9日、21日	放水訓練	8名	8名
60	10月15日	入場時安全教育		5名
61	10月26日	解体撤去災害防止協議会		6名
62	11月4日、5日、6日、11日	月例安全訓示	61名	61名
63	11月7日、11日、14日、18日	ISO緊急対応訓練	21名	21名
64	11月8日、11日、12日	高圧ガス保安法教育	23名	23名
65	11月10日	総合防災訓練	89名	89名
66	11月13日、19日、27日	入場時安全教育		6名
67	11月14日、18日、19日、20日、21日、22日、24日、25日	2025年度上期血中PCB濃度測定結果報告会	75名	75名
68	11月27日	インテグリティ研修	12名	12名
69	11月27日	解体撤去災害防止協議会		6名
70	12月1日、2日、3日、4日	月例安全訓示	76名	76名
71	12月8日、9日、10日	No.3加熱炉 油回転真空ポンプ流量低下によるフロースイッチ点検に伴う水漏れ	12名	12名
72	12月8日、9日、15日、16日、24日、26日	入場時安全教育		22名
73	12月15日	通報訓練	50名	50名
74	12月17日	夜間休日通報訓練	10名	10名
75	12月22日	夜間休日緊急対応訓練(B班)	19名	19名
76	12月25日	解体撤去災害防止協議会		6名
77	1月5日、6日、7日、9日	月例安全訓示	63名	
78	1月5日、8日、9日、13日、19日、26日、27日	入場時安全教育		41名
79	1月20日	夜間休日緊急対応訓練(A班)	29名	29名
80	1月22日	解体撤去災害防止協議会		4名
2025年度下期(1月まで)		累計安全教育・訓練実施数 26件 (内、解体撤去関連 8件)	623名	96名
2025年度1月まで		累計安全教育・訓練実施数 82件 (内、解体撤去関連 22件)	1880名	250名

：解体撤去に関する教育訓練

2) 受注者によるヒヤリハット活動の状況と対応

先行解体撤去の作業・工事においては、受注者により安全活動が実施されている。

これらの安全活動は、毎月開催している解体撤去災害防止協議会において、解体撤去作業・工事を受注している元請会社各社と JESCO で取り組み状況を共有し、意見交換を行っている。

解体撤去災害防止協議会では、解体作業現場の安全パトロールを実施し、受注者から改善要望を聴取して適宜対応するとともに、JESCO からも改善提案するなど、より安全で作業性のよい現場に継続して改善されるよう、受注者と発注者が共同で取り組んでいる。

表 12 に元請会社から提出されたヒヤリハットと改善対策の事例を示す。

表12 解体撤去作業時におけるヒヤリハットに対する改善対策の事例

No.	区分	件名・内容	対策
1	体験	ユニック車の荷台でドラム缶を動かした際に、思っていた以上に軽くて勢いよく動いてしまいドラム缶とドラム缶の間で手を挟みそうになった。	ドラム缶を動かす前に重さを確認する。 ドラム缶を動かす方向に物はないか確認する。
2	体験	溶接したときに火花が大量に飛び散りヒヤリとした。 磨きが適切にできていなかった。	職長より溶接部はしっかりと磨くことを再教育した。 溶接前に磨きができているか確認する。
3	体験	解体部品をパレットに収納するときに切断面が営利になっており、気付かずに触ると怪我をする可能性があった。	パレット収納の時は切断面がむき出しにならない様に格納する。 テープや養生シートで鋭利な部分を覆い格納する。
4	体験	作業員 1 名で持ち上げる重量内の物であるが、台車に乗せるために運んだ際に手を挟みそうになった。	ルール内の物でも重量物を運ぶ場合は、チェーンブロックや複数人で作業することとした。
5	体験	長尺のスクリーをナイロンスリングであだ巻きで2本吊り上げしようとしたが、絞りが甘くスクリー本体が回って動き足に当たりそうになった。	スリングの長さの選定を正しく行い、シャックルを使い確実に絞る。吊り上げ時の重心確認を慎重に行う。クレーン操作者との連絡を密にとる。吊り荷周辺が狭い場合は周辺の整理を行いスペースを確保する。
6	体験	パネル玉掛け後チェンブロックで張り、パネルをガイドフレームより抜く形で取り外した際に、チェンブロックの巻きが足らずに 15mm ほど下がった。(耐荷重は足りている) パネルを受け止めようと咄嗟に手が出そうになった。	玉掛け作業時は退避距離を確保する。 パネルが下がるかもしれないという予知不足だった。 取り外すパネルから近い場所にいた。 今後はこれらを反省し行動する。

4. 2025 年度これまでの解体撤去に係る排出源モニタリング及び周辺環境モニタリングの実施状況

解体撤去に係る排出源モニタリング及び周辺環境モニタリングについては、「東京 PCB 処理事業所 PCB 処理施設の解体撤去における排出源モニタリング及び周辺環境モニタリングに関する基本的対応」（2023.10.30 承認, 東京事業部会、以下「解体撤去でのモニタリングの基本的対応」という。）に基づいて、対象期間（1 回/3 か月を基本）の測定項目のモニタリングを実施した。

1) 対象期間・測定位置

(1) 対象期間

2025 年度は概ね通年にわたって対象作業・工事を実施する計画であり、3 カ月に 1 回の頻度で測定を予定している。表 13 に 2025 年度の作業・工事とモニタリング実施期間を示す。

表 13 モニタリング対象作業・工事とモニタリング対象期間の関係

対象設備	作業内容	2025年度上期						2025年度下期						
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
安定器等 処理設備	解体撤去			2025年 6月～								～2026 年1月		
コンデンサー 解体設備	PCB除去分別	2025年 1月～						～2025 年10月						
	解体撤去									2025年 12月～			～2026 年9月	
鉄心コイル 破碎・分別設備	PCB除去分別	2025年 1月～						～2025 年10月						
	解体撤去									2025年 12月～			～2026 年9月	
廃粉末活性炭 スラリー化設備	解体撤去	～2025 年4月												
除染室抜油・ 局所排気設備	洗浄								2025年 11月～	2025年 ～12月				
	PCB除去分別												2026年 3～4月	
測定月	排出源モニタリング	○□	△		○□	△		○□	△			○□	△	
	周辺環境モニタリング	●■			●■			●■				●■		

凡例

	■	□	○	△
	●	■	○	△
排出源モニタリング			排気・換気	排水
周辺環境モニタリング	PCB	DXNs		雨水

洗浄
 PCB 除去分別
 解体撤去

(2) 測定位置

各項目の測定位置を、図1に示す。

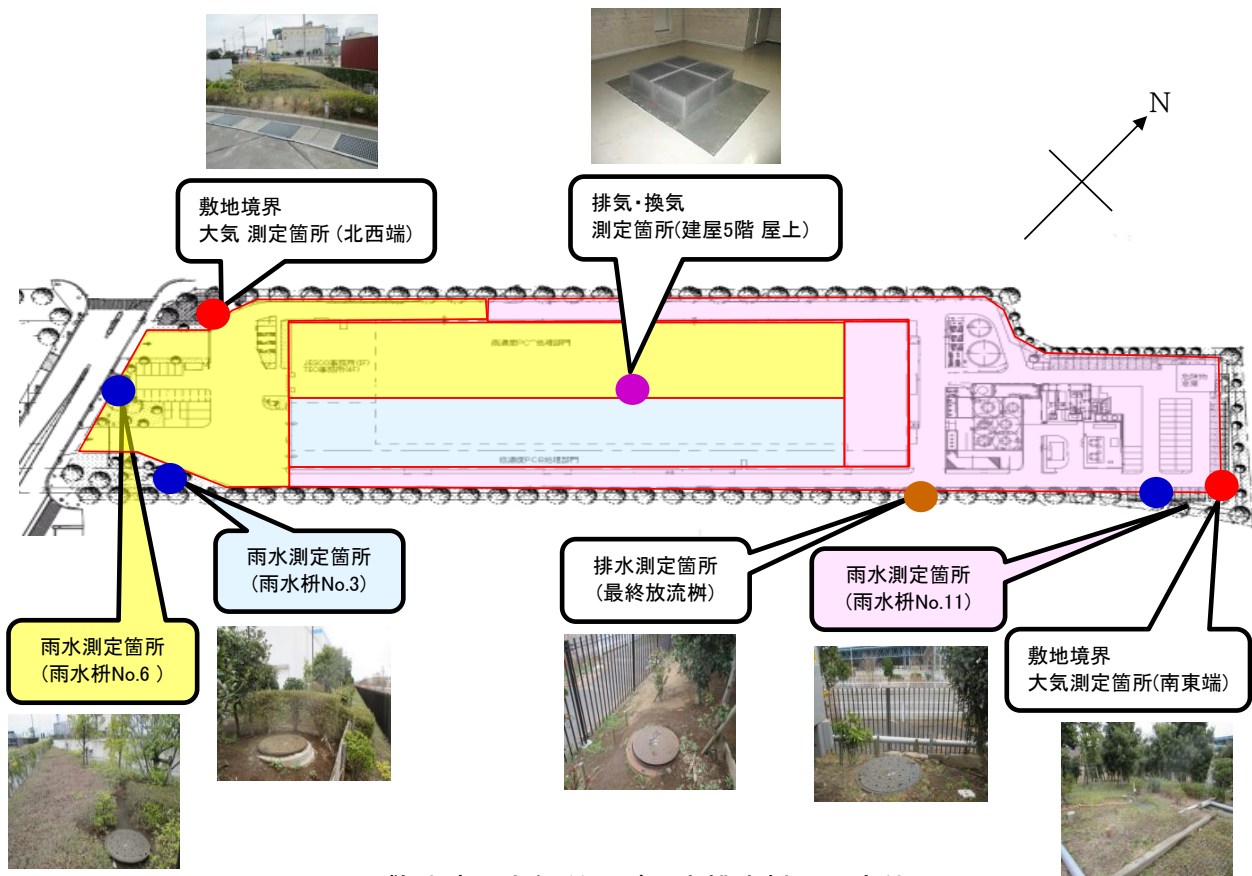


図1 敷地境界大気質及び雨水排水枡の測定位置

2) 計測結果

(1) 排出源モニタリングの結果

表14～16に排気・換気、排水及び雨水についての、2025年度4～1月の解体撤去作業における排出源モニタリングの実施結果を示す。各表には比較のため2020年度～2022年度3か年の操業時の状況も併せて掲載する。雨水については図2も付記する。

排出源モニタリングにおける排気・換気、排水、雨水の各測定値は、いずれも「解体撤去でのモニタリングの基本的対応」における評価基準を満足している。また、測定結果は2020年度～2022年度の操業時の3か年の実績と比較して、概ねその範囲内である。

表14 先行解体撤去工事における排出源モニタリング(排気・換気)の実施結果

測定場所	測定項目	単位	測定結果(2025年度)*1				測定結果(2020～22年度の範囲)*2	環境保全評価基準	2025年度の測定回数*3
			4/9,10	7/17,18	10/23,24	1/19,20			
排気系統1 (水熱分解・洗浄系)	PCB	mg/Nm ³	0.0005未満	0.0005未満	0.0006	0.0005未満	0.0005未満～0.0010	0.01以下	年4回
	DXNs	pg-TEQ/Nm ³	0.0014	0.0036	0.0024	0.0028	0.0025～1.1	100以下	年4回
	IPA	ppm	0.3	0.3	0.3	0.1	0.1未満～0.4	40以下	年4回
排気系統2 (解体系)	PCB	mg/Nm ³	0.0005未満	0.0005未満	0.0009	0.0005未満	0.0005未満～0.0017	0.01以下	年4回
	DXNs	pg-TEQ/Nm ³	0.35	0.61	0.23	0.26	0.55～17	100以下	年4回
換気系統1 (水熱分解・洗浄系)	PCB	mg/Nm ³	0.00005未満	0.00014	0.00011	0.00009	0.00005未満～0.00030	0.001以下	年4回
	DXNs	pg-TEQ/Nm ³	0.059	0.021	0.065	0.048	0.013～0.15	5以下	年4回
換気系統2 (解体系)	PCB	mg/Nm ³	0.00005未満	0.00008	0.00010	0.00005未満	0.00007～0.00028	0.001以下	年4回
	DXNs	pg-TEQ/Nm ³	0.022	0.035	0.068	0.029	0.023～0.70	5以下	年4回

*1 測定頻度は、除去分別を含む設備の解体撤去期間が、3か月内であれば1回、4～6か月であれば2回、7～9か月であれば3回、10～12か月であれば4回となるように実施する(協定測定分を含む)。いずれも操業時のデータと共通に扱っている。

*2 操業時の対比データとして掲載。

*3 2025年度は12か月間に渡って工事・作業があるため、年4回の実施とする。

表15 先行解体撤去工事における排出源モニタリング(排水)の実施結果

測定項目	単位	測定結果(2025年度)*1				測定結果(2020～22年度の範囲)*2	環境保全評価基準	2025年度の測定回数*3
		4/16	7/24	10/30	1/26			
PCB	mg/ℓ	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0015以下	年4回
pH	—	8.3	8.3	8.2	7.9	7.4～8.1	5を超え9未満	年4回
n-Hex抽出物質	mg/ℓ	1未満	1未満	1未満	1未満	1以下	5以下	年4回
BOD	mg/ℓ	4.4	0.5未満	0.5未満	4.6	0.5未満～7.4	600未満	年4回
SS(浮遊物質)	mg/ℓ	3	1未満	1	4	1未満～14	600未満	年4回
N(全窒素)	mg/ℓ	6.7	5.0	3.7	9.0	2.6～7.9	120未満	年4回
DXNs*1	pg-TEQ/ℓ	0.46	1.1	0.31	1.4	0.011～1.3	5以下	年4回
Zn(亜鉛)	mg/ℓ	0.08	0.05未満	0.05未満	0.12	0.05未満～0.28	2以下	年4回
P(リン)	mg/ℓ	0.14	0.06未満	0.06未満	0.29	0.06未満～0.24	16未満	年4回

*1 測定頻度は、除去分別を含む設備の解体撤去期間が、3か月内であれば1回、4～6か月であれば2回、7～9か月であれば3回、10～12か月であれば4回となるように実施する(協定測定分を含む)。

*2 作業時の対比データとして掲載。

*3 2025年度は12か月間に渡って工事・作業があるため、年4回の実施とする。

表16 先行解体撤去工事における排出源モニタリング(雨水)の実施結果

測定箇所	測定項目	単位	測定日	測定結果	参考指標	2024年度の測定頻度*3
No.3雨水拵	PCB	mg/ℓ	2025.5.20	0.0005未満	0.0015以下	年4回
			2025.8.28	0.0005未満		
			2025.10.30	0.0005未満		
			2026.1.26	0.0005未満		
			(2020年度～2022年度)*1	0.0005未満		
	DXNs	pg-TEQ/ℓ	2025.5.20	1.0	5以下	年4回
			2025.8.28	1.2		
			2025.10.30	0.25		
			2026.1.26	0.58		
			(2020年度～2022年度)*1	0.012～3.0		
No.6雨水拵	PCB	mg/ℓ	2025.5.20	0.0005未満	0.0015以下	年4回
			2025.8.28	0.0005未満		
			2025.10.30	0.0005未満		
			2026.1.26	0.0005未満		
			(2020年度～2022年度)*1	0.0005未満		
	DXNs	pg-TEQ/ℓ	2025.5.20	1.3	5以下	年4回
			2025.8.28	0.51		
			2025.10.30	0.022		
			2026.1.26	0.18		
			(2020年度～2022年度)*1	0.16～3.4		
No.11雨水拵	PCB	mg/ℓ	2025.5.20	0.0005未満	0.0015以下	年4回
			2025.8.28	0.0005未満		
			2025.10.30	0.0005未満		
			2026.1.26	0.0005未満		
			(2020年度～2022年度)*1	0.0005未満		
	DXNs	pg-TEQ/ℓ	2025.5.20	0.67	5以下	年4回
			2025.8.28	0.44		
			2025.10.30	0.52		
			2026.1.26	0.82		
			(2020年度～2022年度)*1	0.090～3.3		

*1 測定頻度は、除去分別を含む設備の解体撤去期間が、3か月内であれば1回、4～6か月であれば2回、7～9か月であれば3回、10～12か月であれば4回となるように実施する(協定測定分を含む)。

*2 作業時の対比データとして掲載。

*3 2025年度は12か月間に渡って工事・作業があるため、年4回の実施とする。

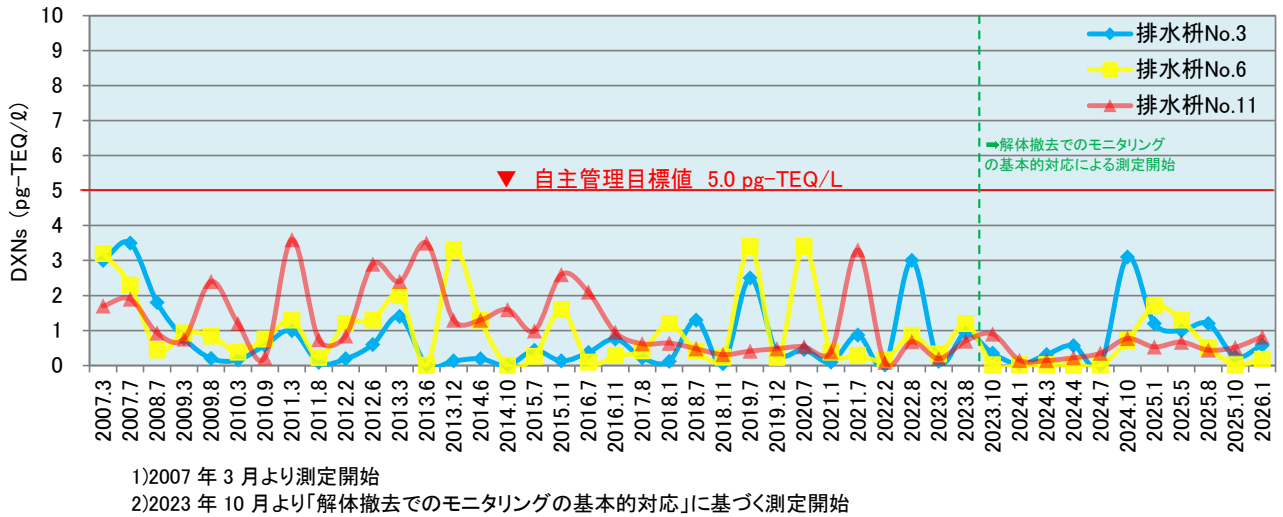


図2 排出源モニタリング(雨水)の推移

(2) 周辺環境モニタリングの結果

表 18、19 に PCB 及びダイオキシン類についての 2025 年度 4 月～1 月の解体撤去作業における周辺環境モニタリングの実施結果を示す。ダイオキシン類の推移については、図 3 にも示す。

周辺環境モニタリングの大気質(PCB)の濃度は、いずれも「解体撤去でのモニタリングの基本的対応」における評価基準(参考指標)を満足している。また、計測結果は 2020 年度～2022 年度の 3 年の実績と比較して、概ねその範囲内である。

大気質(ダイオキシン類)の濃度は、7 月の測定結果が参考指標と比較して高値となった。資料・1 に示す通り、東京事業所の排気等の影響によるものではなく、周辺環境の影響を受けたものである。

表 18 先行解体撤去工事における周辺環境モニタリング(PCB)の実施結果

測定項目	測定箇所	測定日 *1	測定結果	風向	参考指標 *2	2025年度の測定回数 *3
PCB mg/m ³	南東端	2025.4.9～16	0.00005未満	南南西	0.0005 以下	年4回
		2025.7.17～24	0.00005未満	南南西		
		2025.10.23～30	0.00005未満	北		
		2026.1.19～26	0.00005未満	北北西		
		(2020年度～2022年度) *4	0.00005未満	—		
	北西端	2025.4.9～16	0.00005未満	南南西	0.0005 以下	年4回
		2025.7.17～24	0.00005未満	南南西		
		2025.10.23～30	0.00005未満	北		
		2026.1.19～26	0.00005未満	北北西		
		(2020年度～2022年度) *4	0.00005未満	—		

*1 測定頻度は、除去分別を含む設備の解体撤去期間が、3ヵ月内であれば1回、4～6ヵ月であれば2回、7～9ヵ月であれば3回、10～12ヵ月であれば4回となるように実施する(協定測定分を含む)。いずれも操業時のデータと共通に扱っている。

*2 参考指標は環境庁大気保全局長通達(昭和47年環大気141号)に基づく。

*3 2025年度は12か月間に渡って工事・作業があるため、年4回の測定を実施する。

*4 操業時の対比データとして掲載。

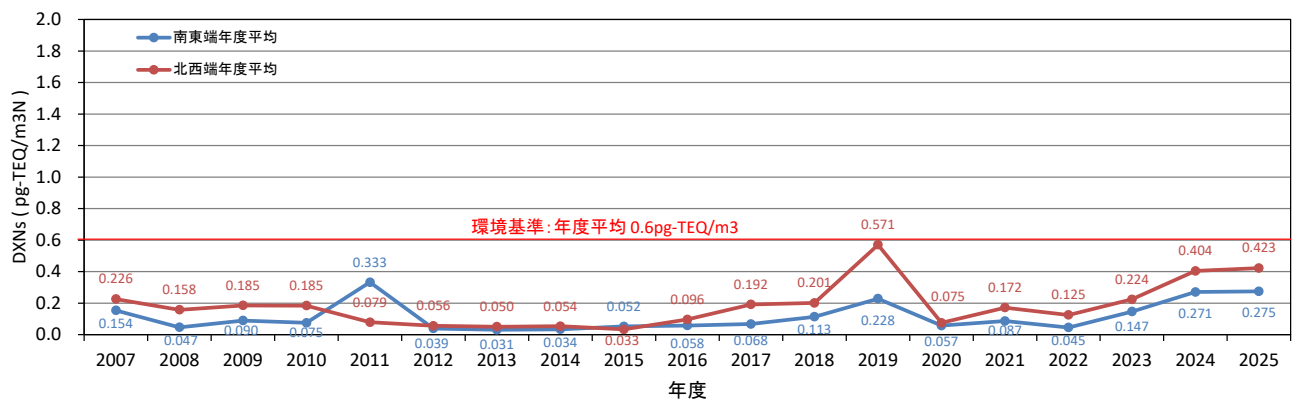
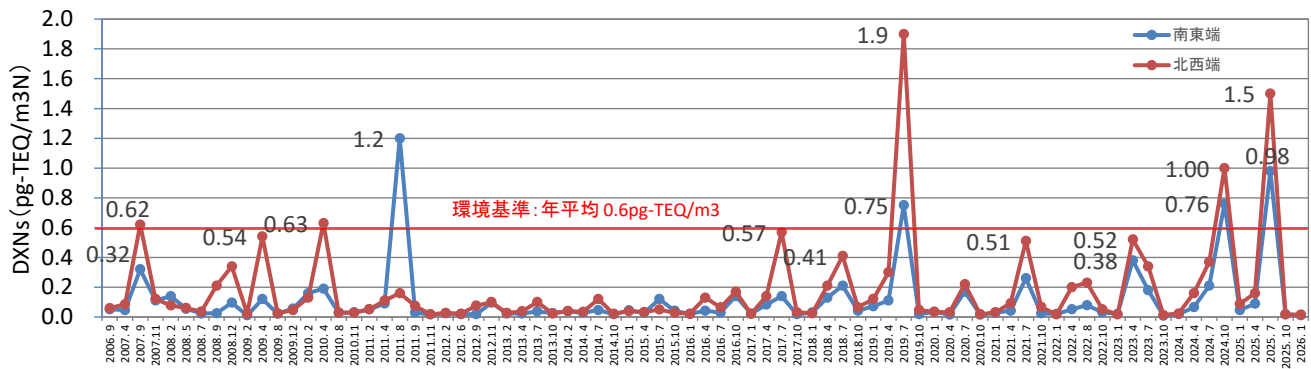
表19 先行解体撤去工事における周辺環境モニタリング(DXNs)の実施結果

測定項目	測定箇所	測定日*1	測定結果	風向	年平均値	参考指標	2024年度の測定回数*3
DXNs pg-TEQ/m ³	南東端	2025.4.9~16	0.089	南南西	0.275	年平均 0.6以下	年4回
		2025.7.17~24	0.98	南南西			
		2025.10.23~30	0.018	北			
		2026.1.19~26	0.012	北北西			
		(2020年度~2022年度)*2	0.0084~0.38	—	—		
	北西端	2025.4.9~16	0.16	南南西	0.423	年平均 0.6以下	年4回
		2025.7.17~24	1.5	南南西			
		2025.10.23~30	0.017	北			
		2026.1.19~26	0.015	北北西			
		(2020年度~2022年度)*2	0.013~0.52	—	—		

*1 測定頻度は、除去分別を含む設備の解体撤去期間が、3か月内であれば1回、4~6か月であれば2回、7~9か月であれば3回、10~12か月であれば4回となるように実施する(協定測定分を含む)。いずれも作業時のデータと共通に扱っている。

*2 作業時の対比データとして掲載。

*3 2025年度は12か月間に渡って工事・作業があるため、年4回の実施とする。



1) 2006年9月より測定開始

図3 先行解体撤去工事における周辺環境モニタリング(DXNs)の推移